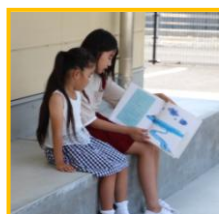


目👁️と耳👂と心💖で「聴く」

子どもたちに身につけてほしい大切なことの一つとして、「人の話をしっかり聴く」があります。「聞く」という漢字もありますが、「聞く」と「聴く」とはどのような違いがあるのでしょうか。「聞く」は、「音として会話をきく」「情報を耳に入れる」といった意味です。「聴く」は、「耳を傾け、相手の心に寄り添いながらきく」といった意味になります。「聴く」という漢字には、そのつくりから「十四の心（美しい・新しい・楽しい・嬉しい・素直な・優しい・広い・共感する・感謝する・清らかな心等、いろいろな解釈があります。）」を持って耳を傾ける（「目」を横にすると「四」）、「聴」の右側は「徳」の右側と同じから「徳を持って耳を傾ける」、「十の目（視点）で耳を傾ける」などの意味があります。いずれにしても「聴く」とは、耳に目と心を＋しているのです。心をこめて、心の目で見て感じて聴くことが非常に大切だと思います。はじめから「私は知っている、そんなことわかっている」「自分が正しい」「相手のことを決めつける」のではなく、謙虚で素直な気持ち（心）で耳を傾けること、こんな考えもあるのかといろいろな視点（目）で耳を傾けること、それが学習面（学力向上）でも、生活面（コミュニケーション力・相互理解）でも子どもたちの成長に大きくつながります。子どもだけでなく、私たち大人も「目と耳と心で聴く」姿勢を大切にしたいものです。

■ 心があたたかくなりました！～6年生から1年生への読み聞かせ～

7月17日（水）の昼休みに、6年生から1年生への読み聞かせを行いました。中庭、体育館の周りなど好きな場所に分かれて、本を読んであげる6年生。それを楽しそうに聞く1年生。その姿にとっても心が温かくなりました。先日は、プールで一緒に遊びましたが、6年生と1年生との心温まる交流は、いつまでも大切にしたい竜王小のすてきな伝統です。



■ 第3回全校歌声集会が行われました！

7月12日（金）の昼の集いの広場で、第3回全校歌声集会を行いました。今回は、5年生の合唱発表と「すてきな友達」の全校合唱でした。5年生の「Wish～夢を信じて～」の合唱は、とてもきれいな歌声とともにソプラノとアルトのすてきなハーモニーを響かせてくれました。指揮の清水先生、伴奏の小宮山先生、「最後までていねいに歌うこと」を助言してくれた武田先生、先生方と5年生の子どもたちのチームワークもバッチリでした。合唱って「素敵だな」と聴いていた子どもたちも感じたと思います。

全校合唱では初めて校長が指導しました。「大きな口をあけてきれいに歌おう」という今回のめあての「きれいな声」の歌い方を高学年の歌声をお手本に指導しました。

1学期の全校歌声集会では、6年生、4年生、5年生が学年合唱を発表してくれましたが、どれも素敵な合唱でした！2学期の1～3年生の歌声の発表も楽しみです。



■ 木のガイドツアー～環境美化委員会～

7月10日（水）～12日（金）に、環境美化委員会主催の「木のガイドツアー」が行われました。昨年度、環境美化委員会が植えた木について、その木の特徴について興味ある子どもたちに説明をしてあげるツアーです。木の説明だけでなく、クイズなどを通して植えた木に興味を持ってもらおうとがんばってくれました。

「木のガイドツアー」は、2学期の紅葉のときにも行ってくれるそうです。楽しみにしています。



■ 第2回ドラゴンランフリ開催！～二人三脚～

7月9日（火）の昼休みに、児童会主催の第2回ドラゴンランフリが開催されました。今回の種目は「二人三脚」でした。1・2年生、3・4年生、5・6年生でペアをつくりタイムレースをしました。ペアがない子には、本部役員がペアになってくれました。自由参加ですが、多くの子どもたちが参加して楽しむことができました。児童会本部役員のみなさんは、準備・運営をありがとうございました。

ちなみに・・・お約束として先生方も、もちろん参加しました！



■ 先生チーム VS チャンピオンチーム～ドッジビー・エキシビジョンマッチ～

7月8日（月）の昼休みに、ドッジビー大会で優勝した5年生チームと先生方のチームがドッジビーの試合を行いました。たくさんの子どもの応援の中、どちらも本気モードで対戦しました。当てたり、キャッチしたり、いいプレーが出るたびに大歓声が沸き上がりました。白熱した試合でしたが、最後は試合慣れている5年生チームが勝利しました。試合をしている子どもたち、先生方、そして、応援の子どもたちもとても楽しめた時間でした。自然に楽しく子どもたちも、先生たちも盛り上がるっていいですね。

